

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アドテック

コード番号 6840 URL <http://www.adtec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小野 鉄平

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長

(氏名) 薄木 豊

TEL 03-5427-6901

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,118	3.0	△1	—	△2	—	△4	—
24年3月期第3四半期	1,085	△22.5	10	△25.3	16	138.9	15	122.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△0.52	—
24年3月期第3四半期	1.53	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
25年3月期第3四半期	1,239	—	1,025	—	82.7	121.40
24年3月期	1,426	—	1,142	—	80.1	115.23

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,025百万円 24年3月期 1,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,520	△15.6	△2	—	△3	—	△6	—	△0.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	10,266,720 株	24年3月期	10,266,720 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,818,236 株	24年3月期	348,864 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	9,361,653 株	24年3月期3Q	9,918,010 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) セグメント情報等 .....	6
3. 補足情報 .....	6
販売の状況 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として回復基調にあるものの、円高の長期化、欧州の金融不安等による輸出の不振に加え、雇用情勢や所得の動向も依然厳しく、増税や景気の減退といった懸念材料もあり、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

当社の主要顧客であります電気機械・電子部品メーカーにおいても、同様に世界経済の停滞や円高の長期化により厳しい状況での推移が続いており、また、DRAM価格が低位で推移するなど、当社の事業環境は厳しさを増しております。

このような状況において、第3四半期累計期間の売上高は、メモリモジュール製品では253百万円（前年同期比36%減）となり、フラッシュメモリ製品では590百万円（前年同期比15%増）となり、その他製品群につきましては274百万円（前年同期比57%増）となりました。しかしながら総体的な売上原価が上がったため売上総利益につきましては213百万円（前年同期比12%減）となりました。販売費及び一般管理費は経費削減に取り組んだ結果215百万円（前年同期比7%減）となり、営業損失は1百万円（前年同期は10百万円の営業利益）、経常損失は2百万円（前年同期は16百万円の経常利益）、四半期純損失は4百万円（前年同期は15百万円の四半期純利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期末における流動資産の残高は1,167百万円（前事業年度末は1,330百万円）となり前事業年度末と比較して162百万円減少しました。主な要因として、現金及び預金が165百万円、受取手形及び売掛金が63百万円減少したほか、商品及び製品が11百万円、前渡金が47百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期末における固定資産の残高は71百万円（前事業年度末は95百万円）となり前事業年度末と比較して24百万円減少しました。主な要因は有形固定資産が12百万円、無形固定資産が4百万円、その他（敷金）が14百万円それぞれ減少し、他方、その他（長期貸付金）が10百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期末における流動負債の残高は168百万円（前事業年度末は233百万円）となり前事業年度末と比較して65百万円減少しました。主な要因として、買掛金が18百万円、短期借入金が11百万円、その他（未払金及び未払費用）が13百万円、その他（前受金）が7百万円、その他（預り金）が3百万円、賞与引当金が3百万円、未払法人税等が2百万円それぞれ減少したこのによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期末における固定負債の残高は45百万円（前事業年度末は49百万円）となり前事業年度末と比較して4百万円減少しました。主な要因として、資産除去債務が3百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期末における純資産は1,025百万円（前事業年度末1,142百万円）となり前事業年度末比較して117百万円減少しました。主な要因として、自己株式が113百万円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては平成25年1月29日付けで業績予想の修正を発表しております。詳細につきましては平成25年1月29日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を御参照ください。

尚、上記予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては実地棚卸を省略し、第2四半期会計期間末の実地棚卸高を基準として合理的な方法により算出する方法によっております。

税金費用については、第3四半期会計期間を含む会計年度の税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 減価償却方法の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ217千円減少しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	781,170	615,240
受取手形及び売掛金	286,701	223,666
商品及び製品	84,637	96,093
仕掛品	3,247	3,191
原材料及び貯蔵品	56,493	50,810
前渡金	68,992	116,146
その他	54,097	64,051
貸倒引当金	△4,722	△1,267
流動資産合計	1,330,620	1,167,933
固定資産		
有形固定資産	37,667	25,078
無形固定資産	14,784	10,642
投資その他の資産		
その他	73,760	67,993
貸倒引当金	△30,548	△32,067
投資その他の資産合計	43,212	35,925
固定資産合計	95,664	71,646
資産合計	1,426,285	1,239,579
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,286	18,860
短期借入金	111,650	100,000
未払法人税等	5,343	2,387
賞与引当金	12,500	8,800
その他	67,197	38,768
流動負債合計	233,978	168,815
固定負債		
退職給付引当金	18,260	17,958
資産除去債務	3,964	989
その他	27,261	26,131
固定負債合計	49,487	45,078
負債合計	283,466	213,894
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	700,000	700,000
資本剰余金	541,856	541,856
利益剰余金	33,028	28,165
自己株式	△130,972	△244,121
株主資本合計	1,143,912	1,025,900
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,093	△215
評価・換算差額等合計	△1,093	△215
純資産合計	1,142,818	1,025,684
負債純資産合計	1,426,285	1,239,579

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,085,597	1,118,565
売上原価	842,824	905,534
売上総利益	242,772	213,031
販売費及び一般管理費	231,899	215,015
営業利益又は営業損失(△)	10,873	△1,983
営業外収益		
受取利息	170	90
受取配当金	10	12
為替差益	4,001	—
雑収入	1,896	1,785
営業外収益合計	6,078	1,887
営業外費用		
支払利息	592	458
為替差損	—	134
貸倒引当金繰入額	—	1,519
雑損失	—	410
営業外費用合計	592	2,523
経常利益又は経常損失(△)	16,359	△2,619
特別利益		
投資有価証券売却益	—	466
新株予約権戻入益	5,084	—
移転補償金	—	6,111
特別利益合計	5,084	6,577
特別損失		
投資有価証券評価損	2,413	—
固定資産除売却損	37	4,604
本社移転費用	—	3,044
特別損失合計	2,450	7,648
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	18,992	△3,690
法人税等	3,835	1,172
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,156	△4,863

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年9月18日開催の取締役会において自己株式の取得に係る事項について決議し、実施いたしました。その結果、自己株式が当第3四半期累計期間において113,148千円増加し、第3四半期会計期間末において244,121千円となっております。

(6) セグメント情報等

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### 4. 補足情報

販売の状況

品 目	第3四半期累計期間	
	(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年同期比 (%)
メモリモジュール製品 (千円)	253,362	63.9
フラッシュメモリ製品 (千円)	590,389	114.8
その他周辺機器 (千円)	274,814	156.8
合計 (千円)	1,118,565	103.0

(注) 上記金額には、消費税が含まれておりません。